

テーマ = 新しい京都のデザイン



KYOTO
DESIGN AWARD
2019

京都デザイン賞 2019

入賞・入選作品



公益社団法人 京都デザイン協会

ごあいさつ

京都デザイン協会は、第一線で活躍するデザイナー及びデザイン関係者を結集し、デザインを通じて京都の地域産業振興と、豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として、1967年5月に京都デザイン協議会として発足、1979年に京都デザイン協会と改名、1981年に社団法人京都デザイン協会に移行し、2013年6月には公益社団法人京都デザイン協会の認可を受け活動を継続しています。

「京都デザイン賞」の入選作品は、2009年度の第1回以来、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザイン創出を図る作品を発見、顕彰、そしてその良さを広報し、流通に載せる一助を担うことを目的として公募し、応募された作品の中から、審査により厳選された作品です。

第11回の今回は109点の応募作品から、30点の入選作品を選出、その中から京都デザイン賞 大賞、京都府知事賞、京都市長賞、京都商工会議所会頭賞、京都新聞賞、課題部門3課題への各賞、そして「学生賞(画箋堂賞)」をそれぞれ1点ずつ選出させていただきました。

また今回は、台風の影響で、搬入・搬出日、式典日、展示会場など、募集時に告知した内容から大幅に変更を余儀なくされましたが、出品者のもとより、後援、協力、協賛をいただいた多くの企業・団体・個人のみなさまのご理解とご協力のおかげで、ここに「京都デザイン賞2019」の入賞・入選作品をご紹介します。させていただきますことを、あらためて感謝申し上げます。

私たちは今後とも「京都デザイン賞」で選出した優秀な作品を、「京都発21世紀の大きな波」として日本、世界へ向け発信していく所存ですので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

2019年12月

主催者代表 公益社団法人京都デザイン協会

理事長 奈良 磐雄

開催趣旨

京都には1200年の歴史が培った魅力的なデザインが多数存在しています。それらは現代においても引用され、新たな作品や商品開発に繋がっています。京都デザイン賞2019では、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザインの創出を図る作品を募集しました。

審査基準

- ◆ 斬新な京都のイメージを創出している。
- ◆ 独創性がある。
- ◆ 使いやすい配慮がなされている。
- ◆ 新素材、技術に挑戦している。
- ◆ 環境への配慮がなされている。

※全てに当てはまらなくても可

審査員

奈良磐雄 公益社団法人京都デザイン協会理事長 <審査委員長>

新井清一 建築家・京都精華大学教授

滝口洋子 京都市立芸術大学教授

中島信也 (株)東北新社取締役副社長・CMディレクター

久谷政樹 グラフィックデザイナー・京都造形芸術大学名誉教授

村田智明 (株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役、神戸芸術工科大学客員教授、九州大学非常勤講師

京都府、京都市、京都商工会議所

京都デザイン協会正会員

審査講評

新井 清一

(建築家・京都精華大学教授)

本年度の京都デザイン賞の第1部門である建築・ランドスケープ・インテリア・ディスプレイの作品は例年に比して多数の応募があった。この部門の作品は現物のサイズとしての展示はそのスケール故出来ない。1枚のパネル、模型に依っての表現がなされなければならない。他方、その他の部門作品は現物展示があり、直にその表現、ものとしての対応が伝わってくる。このように、京都デザイン賞の特色は何と云っても、多くの他部門の作品群と同じ審査の机上に於いて選出される事にある。その意味で、審査には面白みもあり、また反面審査での基準をしっかりと持たずとしての評価は難しいと思える。選考された作品群からの選出には特に京都のイメージ、独創性、素材、環境が関連する相関性を基準として審査にあたった。

大賞を受賞した「箱酒器」「桐衣類収納箱」は中に入る物の特性を反映したデザインばかりでなく、その収納される形態の反復操作に関わるモジュールの設定、スタッキング収納迄も考慮された作品である。京都府知事賞の「THE THOUSAND KYOTO」は、3つのキーワードを基に、京都らしさを演出した空間を生み出している。京都市長賞の「京町屋旅館 すみ蛸」は、谷崎潤一郎の「陰翳礼讃」から引用された影と光の織りなすコントラストが微妙に、克大胆に双方、内外の魅了を相関性への配慮の基に組み入れられたスペースを醸し出している。

他の部門では、「壬生大念仏狂言」のポスター、がある程度距離が有ろうとも表現の視認性が際立っていた。

「朝田善之助記念館」、「移動ミュージアム」「パンとエスプレッソと嵐山庭園」「自然の形態美-パウハウス100周年記念展」「国立京都国際会館」もこの京都デザイン賞の開催意図に沿った作品としてデザインされている。

このように俯瞰してみても各々の作品が、多くの部門での魅力を遺憾なく醸し出しているのは一目瞭然であろう。



滝口 洋子

(京都市立芸術大学教授)

京都デザイン賞の審査においていつも話題になる京都らしさですが、今年の審査をしていて京都らしさの要素の一つに素材や技術とともに「時間」があるのだと気づきました。

最近特に話題になっているサスティナビリティが多くの作品にごく自然な形で提案されていました。

「新しい京都のデザイン」がテーマである京都デザイン賞ですが、京都のデザインはその昔から持続可能な社会や文化を目指し時間軸を常に内包していたのでしょう。新品の時だけが最良な状態ではなく、使う人やその環境との関係のなかで時間をかけて変化をし愛着の持てるモノからコトへ、現在から未来へつながるデザインを目指していたのだと思います。

大賞の箱酒器、桐衣類収納箱はいずれもその形や素材感の美しさとともに時間の要素が取り込まれており大変新鮮に感じました。

入選作品の中では京の山並み「レ・モンターニュ」のデクスタイルは原画に込められたコンセプトにゆるやかな時間の流れが感じられ、パリのエスプリを持ちながら京都らしくもあるデザインだと評価されました。また、こどもkimonoは成長に合わせてサイズアップ可能な普段着使いの着物でこのような子供の頃からの和服体験は大切にしたいと思います。

今年は例年より全体のエントリー数が増えましたが、デクスタイル・ファッションの第3部門や昨年から新設された映像部門にさらに多くの作品が集まるよう期待しています。

中島 信也

(株式会社東北新社取締役副社長／CMディレクター)

僕はデザインは「人を喜ばせる」もんやないとあかんのとちゃうか、と思ってます。「きれいやん!」「おしゃれやなあ!」「かっこええねえ!」と人の心をちょっとプラスに動かしてくれるもの。

さて京都デザイン賞2019。僕の心をプラスに動かしてくれるものといっばい出会えました。大賞となった増田桐箱店の「箱酒器」と「桐衣類収納箱」。なんと福岡の会社です。でも「京都のくらし」をしっかりとイメージして創作されたそうです。両方ともぱっと見ただけの箱なんですけど、触ってみて、開けてみて、積んでみて、わ!これはおもしろい!なるほど!と思いました。プレゼンテーションからも「なんとか京都の人を喜ばせたい!」という意味が強く伝わってくる。見る人、来る人、使う人の心を想い、喜ばせようとする心。ここに、どんなにツールが変わっても変わることのない「デザインの心」を見つけました。

この心は人間同士のコミュニケーションを生みます。コミュニケーションが生まれると作り手に対しての尊敬が芽生える。今の世の中「作り手に対する尊敬」が大変不足しているように思います。そろそろ「お客さまだけが神様」という習慣から脱却して、お互いを尊敬し合える社会になっていかないと、豊かなデザインは生まれてこなくなるのちゃうか、と思いました。

久谷 政樹

(グラフィックデザイナー・京都造形芸術大学名誉教授)

京都商工会議所会頭賞の「かんざしレター」花簪は舞妓が季節を表すために使う髪飾である。その花簪をモチーフに紙のメッセージカードとして提案された和文具だ。

この作品の素晴らしいところは、季節を表現する十二か月のイラストだろう。中でも「藤」「桔梗」「すすき」など単純化されながらも伝統文様をしっかりと踏襲し、ユニークで個性的なモダンデザインに仕上がっている。その才能の高さに驚かされた。

京都新聞社賞の「壬生狂言観光ポスター」(3部作)は久しぶりのグラフィック部門からの入賞である。私の専門分野でもあり嬉しかった。

約700年の歴史を持つ壬生狂言は毎年節分と4月、10月に京都壬生寺で鬼や大原女の仮面をつけ演じられる民衆による無言劇である。

ポスターはその仮面をモチーフにしたものだが必ずしも壬生狂言のための告知ポスターではないようだ。精神性に問いかける英文のキャッチフレーズはインバウンドを意識していると思われるが、日本人へのアピールもあるのだろう。

大胆に仮面を切り取り筆の勢いを墨一色で表現したイラストは斬新であり、力強く、秀逸であった。

村田 智明

(株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
神戸芸術工科大学客員教授、九州大学非常勤講師)

今回のグランプリは、エイジング技法の「ヤシャブシ染法」で、桐箱に時の流れで変化する木質を表現し、新品にはできない生活に深みを与えた箱酒器と桐衣類収納箱を提案している。町家のリノベーションのように、素材の持つ重みを活かしながら、時代に合ったデザイン提案がなされているところが素晴らしい。箱酒器は、飲みやすい、注ぎやすいという機能性だけでなくミニマルで現代的な完成度の高いデザイン性を備えている。桐衣類収納箱も同様で、開けにくかった蓋に指が掛かる機能性とデザイン性を与えている。和文具賞のシノピンセンは、ウィットに富んでいて、実際に使ってみたくなるワクワク感を持っている。伝えたいメッセージを書いて、体半分がわざと見えて相手が気付くようにこっそり仕掛ける。思わず笑顔になる相手の顔が浮かぶようだ。学生賞のおとうふちゅーぶは、この容器にとうふを入れることで、剤形が変わり、様々な食の形態へ応用する可能性が見えるようだ。入選の鬼瓦のミニチュアは完成度の高いコレクターアイテム、地域の文化・歴史の解説がある付録付きの頒布本であればさらにファンができそう。MOGANAIは、建築家山口さんらしい凛とした緊張感のなかに、自我へ回帰できる異空間が実現している。ムーフとうふは、もし空気との混合で泡立ることができれば、食が楽しくなりそう。鴨川とうふは、グラフィックがいい、誰もが京都だねという風物詩を今風にアレンジしている。

新京都生活桐道具 SHIN / KO

株式会社 増田桐箱店



弊社ができるのは京都の美術工芸を守ってきた「桐箱」の製造技術と京都らしい「道具」の開発技術です。そこに「修繕」の技術を加えたら、現代の京都の生活に 適応した新しい「生活道具」がデザインされました。このシリーズは「新 (SHIN)」と「古 (KO)」が混在する現代京都の生活空間用桐道具です。

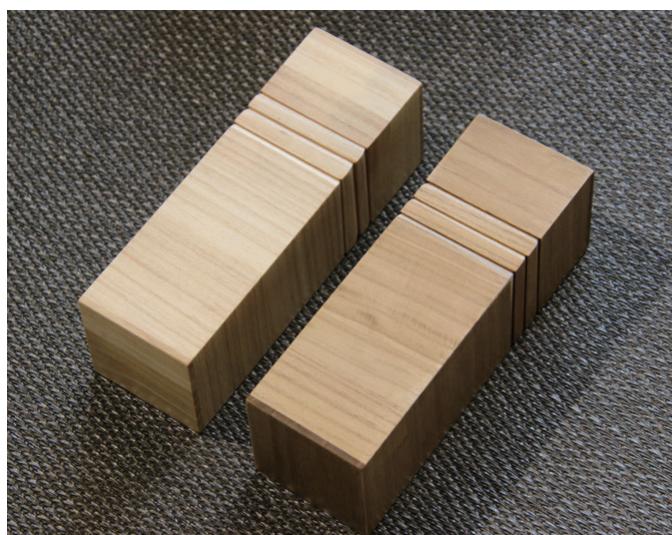
株式会社 増田桐箱店

〒811-3133 福岡県古賀市青柳町100-1

TEL : 092-942-3061 FAX : 092-944-1221

URL : <http://www.kiribako.jp/>

E-mail : info@kiribako.jp



THE THOUSAND KYOTO

株式会社東畑建築事務所 笹村 欽也・松森 織江・串本 佑介・東 拓郎
株式会社竹中工務店 納見 聡・神谷 剛・小梶 吉隆

「コンフォート・ミニマリズム」をコンセプトとした京都駅前に建つ都市型ホテル。日本の伝統・禅に通じる、引き算の思想から生まれるシンプルなデザインをベースに、光・風・緑・アートで艶を添える考え方で、日本の美学が息づく、研ぎ澄まされた心地よい空間・体験を生む。建築・インテリア・ランドスケープ・アートなど、このホテルを構成する全ての要素に、京都の知恵から生まれる「庭の体験」「光の体験」が具現化され、それらが融合する建築を目指した。

株式会社東畑建築事務所
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋2-6-10
TEL：06-6202-0391 FAX：06-6202-0845
URL：http://www.tohata.co.jp/



京町家旅館 すみ蜩

株式会社キノアーキテツツ 木下 昌大 山崎 雅嗣 菊地 崇寛

2軒長屋の京町家を改修した2棟の旅館である。谷崎潤一郎著『陰翳礼讃』の一節「美は物体にあるのではなく、物体と物体とのつくり出す陰翳のあや、明暗にあると考える」から着想。通り庭を立体的に拡張し光を採り入れつつ、内装は素材や艶の異なる黒色で仕上げ、光に反射した多様な陰翳、光の濃淡をつくった。陰翳の中に潜む美を感じるという、日本固有の美的感覚を呼び覚ましてくれる宿である。

株式会社キノアーキテツツ
〒604-8276 京都市中京区壺屋町小川通御池下る442 3F
TEL：075-354-6765
URL：http://www.kinoarchitects.com
E-mail：pr@kinoarchitects.com





京都商工会議所会頭賞

<第6部門-③>

かんざしレター

佐々木 楓

京都の工芸品の一つに、花簪(はなかんざし)があります。舞妓さんが髪飾りとして使うものです。京都では、舞妓さんの花簪をみて、季節の移ろいを感じることができます。かんざしレターは、季節の移ろいを感じる花簪をモチーフにした、メッセージカードです。花を送るように、ことばを送る。ことばと共に、季節の移ろいを知らせる。かんざしレターは、コミュニケーションのきっかけをつくる和文具です。



かんざしレター

京都の工芸品の一つに、花簪(はなかんざし)があります。
舞妓さんが髪飾りとして使うものです。
京都では、舞妓さんの花簪をみて、
季節の移ろいを感じることができます。

かんざしレターは、季節の移ろいを感じる花簪をモチーフにした、
メッセージカードです。
花を送るように、ことばを送る。
ことばと共に、季節の移ろいを知らせる。
かんざしレターは、コミュニケーションのきっかけをつくる和文具です。



京都新聞賞

<第2部門>

We don't know KYOTO.

小松 榛日(嵯峨美術短期大学)

京都の伝統の1つである壬生大念仏狂言の狂言面を題材としました。
京都の伝統と文化を継承できるよう手助けとなれば幸いです。

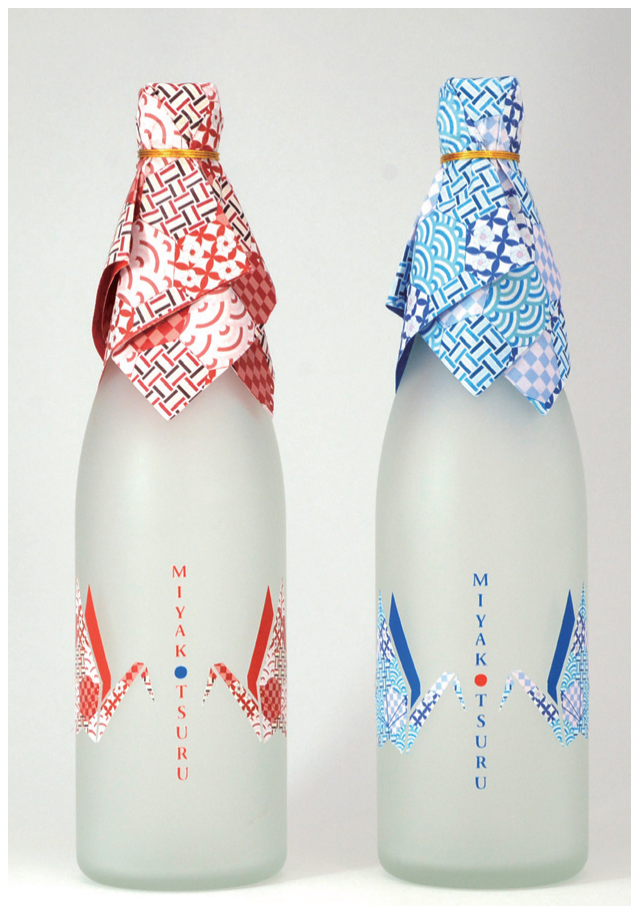




伏見の清酒「都鶴」

中澤 風花（嵯峨美術短期大学）

外国人に向けたラベルデザインとし、日本の伝統を身近に感じてもらえるように、日本のイメージである和柄と折鶴を組み合わせたデザインにしました。折鶴には世界に羽ばたけるようにという意味を込めてモチーフに取り入れました。また、伏見の綺麗な水の青色と太陽の国日本の赤色という2点の発想から、ペアになるデザインを製作しました。

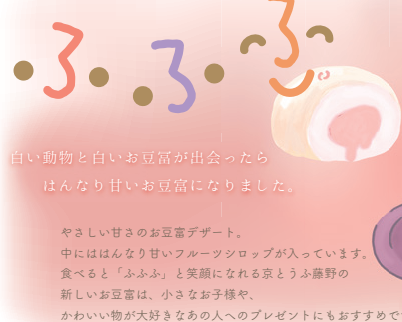


かわいいおとうふ「ふふふ」

山下 茉優（嵯峨美術短期大学）

白い動物と白いお豆腐が出会ったらはんなり甘いお豆腐デザートになりました。中には優しい甘さのフルーツソースが入っています。見て、食べて、「ふふふ」と笑顔になれる京とうふ藤野の新しいお豆腐は小さなお子様や、かわいいものが大好きなあの人へのプレゼントにもおすすめです。

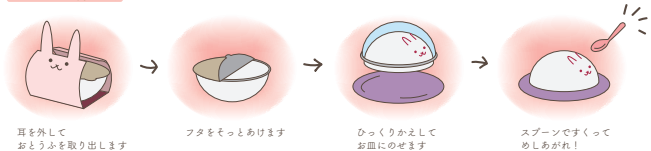
かわいいおとうふ



白い動物と白いお豆腐が出会ったら
はんなり甘いお豆腐になりました。

やさしい甘さのお豆腐デザート。
中にははんなり甘いフルーツソースが入っています。
食べると「ふふふ」と笑顔になれる京とうふ藤野の
新しいお豆腐は、小さなお子様や、
かわいい物が大好きなあの人へのプレゼントにもおすすめです。

おいしい食べ方



なかまたち



シノビンセン

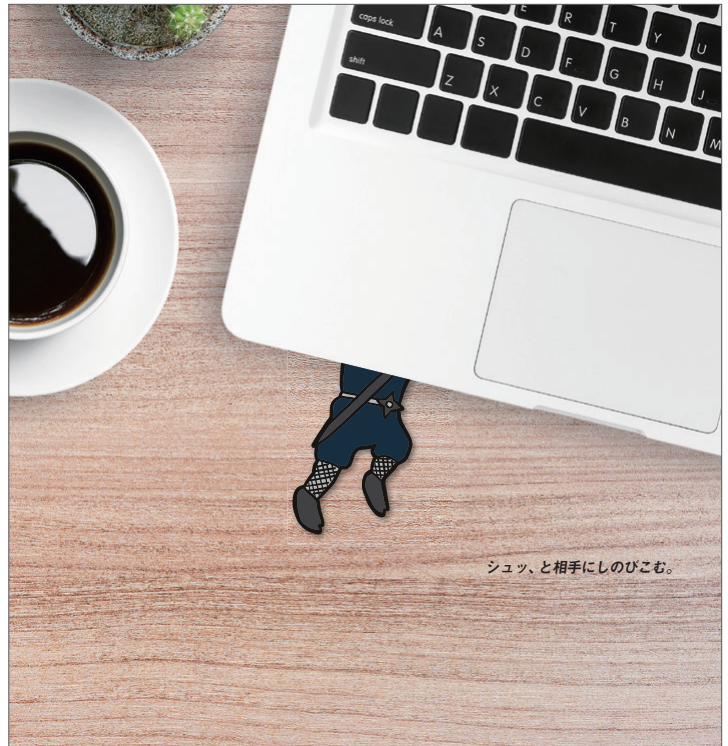
迫 健太郎／河野 円香

かつて京都で諜報活動を行っていた「忍び」のかたちをしたびんせん。あの人のノートパソコンの下。ロッカーの中。本の隙間。世界で最も薄いこの忍びはどこにだってこっそりと入り込み、あなたに代わって、あの人へメッセージを届けてくれます。さあ、どんなに狭い場所だって、この忍びにお任せあれ。

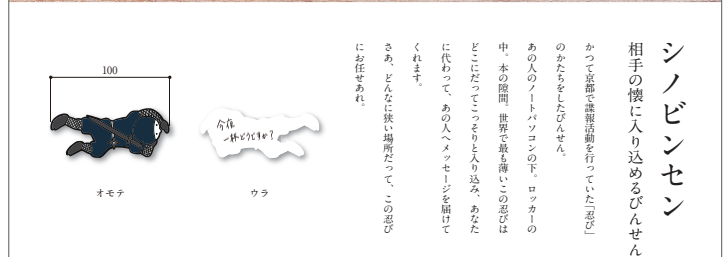
URL : <https://sakoken.tumblr.com> (迫健太郎)

<http://mdkwn.com> (河野円香)

E-mail : sako.kentaro@gmail.com



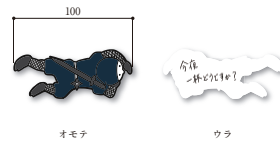
シュツ、と相手にしのびこむ。



シノビンセン

相手の懐に入り込めるびんせん

かつて京都で諜報活動を行っていた「忍び」のかたちをしたびんせん。あの人のノートパソコンの下。ロッカーの中。本の隙間。世界で最も薄いこの忍びはどこにだってこっそりと入り込み、あなたに代わって、あの人へメッセージを届けてくれます。さあ、どんなに狭い場所だって、この忍びにお任せあれ。



オモテ

ウラ

おとうふちゅ〜ぶ

岩井 優 (嵯峨美術短期大学)

京とうふ藤野の「おとうふちゅ〜ぶ」は、お豆腐をより手軽に、さまざまな食べ方で楽しんでいただけるように、という考えから作られたゼリー状の商品です。いつものお豆腐より柔らかいのでどなたにとっても食べやすいです。味はプレーン、山椒、梅しそ、辛子の4種類。どれも優しい味付け。透明のチューブ型の容器に入っており、お豆腐を少しだけ食べたいときや普段のお料理のアクセントに、また調味料としても楽しむことができます。ペットボトルと同じぐらいの口径なので、小さなお子様やお年寄りの方にも利用しやすいです。底面に奥行きをもたせているので食卓でも自立します。金継ぎされた器をモチーフとしたデザインをあしらい、食事をするとき必ず使用する器のようにこの商品も永く手に取っていただけるよう考案しました。ちょっとした手土産にもぴったりです。



おとうふちゅ〜ぶ

京とうふ藤野の「おとうふちゅ〜ぶ」は、お豆腐をより手軽に、さまざまな食べ方で楽しんでいただけるように、という考えから作られたゼリー状の商品です。いつものお豆腐より柔らかいのでどなたにとっても食べやすいです。味はプレーン、山椒、梅しそ、辛子の4種類。どれも優しい味付け。透明のチューブ型の容器に入っており、お豆腐を少しだけ食べたいときや普段のお料理のアクセントに、また調味料としても楽しむことができます。

ペットボトルと同じぐらいの口径なので、小さなお子様やお年寄りの方にも利用しやすいです。底面に奥行きをもたせているので食卓でも自立します。金継ぎされた器をモチーフとしたデザインをあしらい、食事をするとき必ず使用する器のようにこの商品も永く手に取っていただけるよう考案しました。ちょっとした手土産にもぴったりです。

入選

<第1部門>

KYOTOGRAPHIE2019／自然の形態美 ーバウハウス100周年記念展

株式会社 遠藤克彦建築研究所

「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2019」で、バウハウス設立100周年を記念し、バウハウス 出身の写真家、アルフレート・エールハルト (1901-1984年) の個展が日本で初めて開催され、弊社が会場構成デザインを手がけました。会場は、両足院 (建仁寺山内) の池泉廻遊式庭園を取り囲むように配置された大書院と茶室。大書院では1.2m程に大伸ばしたエールハルトの代表作である「Das Watt (干潟)」シリーズ作品をメインに展示。茶室では写真作品の石群と、庭園に配されている石群との対比を表現。目の前に広がる空間と作品とが“横断”していく世界を各部屋で鑑賞者が体感する、建築的スケールとアートとをリンクさせた展示となりました。

株式会社 遠藤克彦建築研究所

〒550-0002 大阪市西区江戸堀-1-22-19 江戸堀辰巳ビル 3F

TEL : 06-6136-5071

URL : www.e-a-a.jp

E-mail : info@e-a-a.jp



入選

<第1部門>

パンとエスプレッソと嵐山庭園

木元洋佑建築設計室 木元 洋佑
1TARO GRAPHICS 鈴木 一太郎

京都嵐山、天龍寺にほど近い場所に位置する、京都府指定有形文化財の旧小林家住宅とその周辺建物を、美味しいパンが購入できコーヒーが楽しめる物販飲食店「パンとエスプレッソと嵐山庭園」として改装した。文化財である茅葺屋根の民家旧小林家をカフェ棟とし整備し、近接する昭和に建設されたであろう古民家をパン工場とパンの販売スペースとして設えた。またそれぞれの敷地の間にあるお庭をしつらえる事で、別敷地ながらお互いにお庭を楽しめるような関係を作り上げた。

木元洋佑建築設計室

〒350-0062 埼玉県 川越市元町1-16-7

TEL : 090-6798-9643

URL : https://www.hare-ma.com

E-mail : kimoto@yosuke-kimoto.com

1TARO GRAPHICS

〒351-0005 埼玉県朝霞市根岸台2-17-26工藤グリーンハイツ3号室

TEL : 080-5690-2440

URL : https://www.hare-ma.com

E-mail : 1taro.buvar@gmail.com



京竹灯リ「Kyoto Bamboo Light」

竹灯籠製作集団 竹一族の陰謀

族長：小川 はじめ

メインデザイナー：五十嵐 智誠

竹灯籠師：土野 大介・澤田 哲志

電飾担当：森下 良法

製作サポート：佐々木 瀬奈・森下 智明

竹供給：まいづる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会

京竹灯リ「Kyoto Bamboo Light」は全国的に問題となっている放置竹林の整備で伐採した竹を活用して、府下最大の竹林がある舞鶴市内の放置竹林整備で伐採した2、3年物の孟宗竹に10種類以上のサイズが異なる竹専用ドリルでデザインをひとつひとつ手作業で開けています。これらの「竹灯リ」を用いて北近畿を中心に府内外の各地でライトアップイベント等に参加。京都の竹を用いた幻想的な灯りで多くの人々を魅了し「放置竹林」・「竹害」の周知と理解を得られるようPRし続けています。

販売価格(税別)：15,000円～/1本(受注制作のため応談)

竹灯籠製作集団 竹一族の陰謀

〒620-0875 福知山市堀1410-15

TEL：代表者直通 090-3624-1161(小川)

URL：<https://www.facebook.com/take1zoku.no.inbo/>

E-mail：take1zoku@yahoo.co.jp



京都中央信用金庫西陣支店

株式会社 竹中工務店

有田 博 宮澤 芳文 足立 裕己 平尾 豪志

「ひとつ屋根の下」 地域制と公共性という信用金庫の強みを活かした店舗を大きな屋根で表現。伝統的な和瓦のデザインコードを踏襲しつつ、土壁風塗装、アルミ格子、りん酸処理の軒樋など、奥ゆかしい色彩と表情を持つマテリアルデザインで陰影豊かな表情をつくり出した。

株式会社 竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13

TEL：06-6252-1201 FAX：06-6263-9761

URL：<http://www.takenaka.co.jp/>

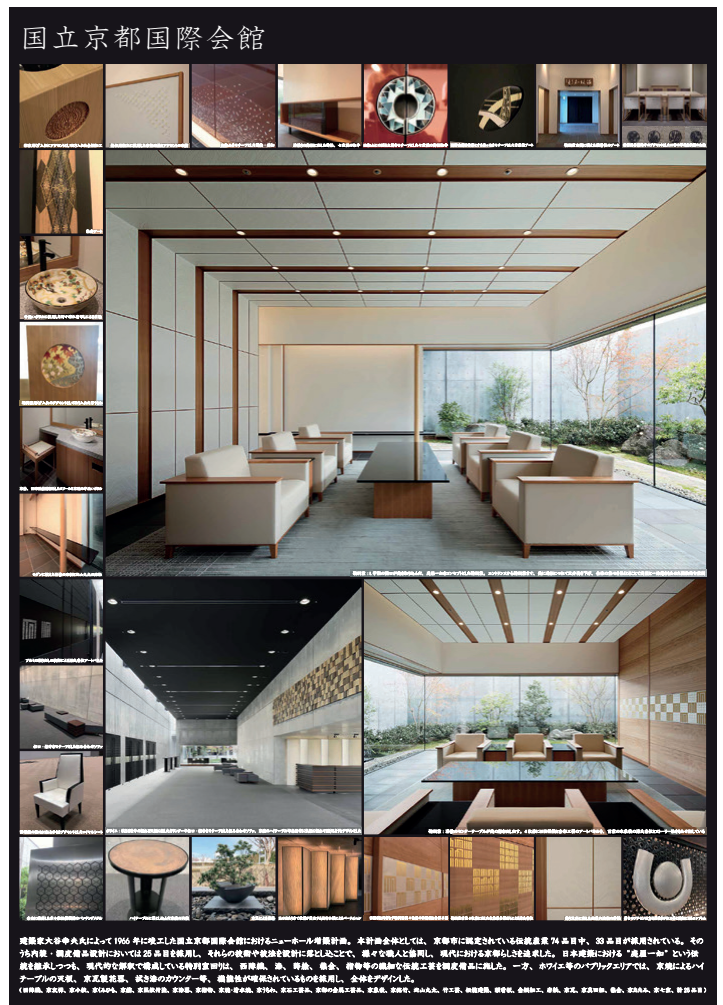


国立京都国際会館

株式会社 日建スペースデザイン
中野 健 鈴木 信子 澤村 昌実

建築家大谷幸夫氏によって1966年に竣工した国立京都国際会館におけるニューホール増築計画。本計画全体としては、京都市に認定されている伝統産業74品目中、33品目が採用されている。そのうち内装・調度備品設計においては25品目を採用し、それらの技術や技法を設計に落とし込むことで、様々な職人と協同し、現代における京都らしさを追求した。日本建築における“庭屋一如”という伝統を継承しつつも、現代的な解釈で構成している特別室回りは、西陣織、漆、蒔絵、截金、指物等の繊細な伝統工芸を調度備品に施した。一方、ホワイエ等のパブリックエリアでは、京焼によるハイテーブルの天板、京瓦製花器、拭き漆のカウンター等、機能性が確保されているものを採用し、全体をデザインした。(西陣織、京友禅、京小紋、京くみひも、京繻、京黒紋付染、京漆器、京指物、京焼・清水焼、京うちわ、京石工芸品、京都の金属工芸品、京象嵌、京銘竹、北山丸太、竹工芸、伝統建築、額看板、金網細工、唐紙、京瓦、京真田紐、截金、京たたみ、京七宝、計25品目)

株式会社 日建スペースデザイン
〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-27
TEL : 03-5689-3264 FAX : 03-5689-3265
URL : <http://nspacedesign.co.jp/>
E-mail : webmaster_sd@nikken.jp

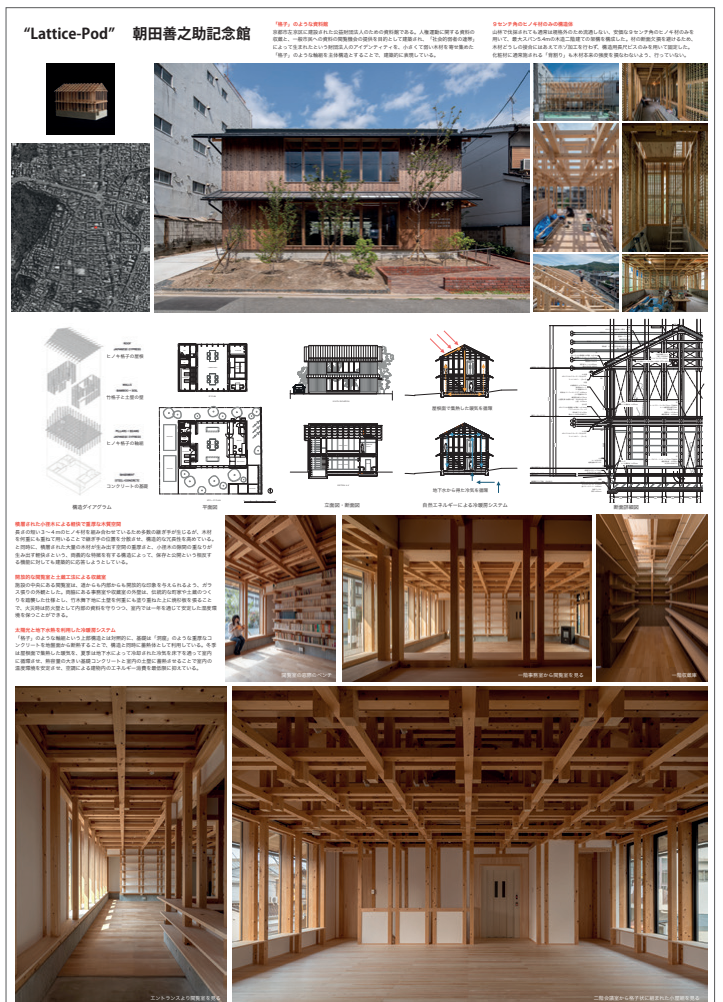


Lattice-Pod / 朝田善之助記念館

森田一弥建築設計事務所

京都市左京区に建設された木造の資料館である。9センチ角のヒノキ材のみを寄せ集めた「格子」のような軸組を主体構造としている。太陽光と地下水を熱源に用いることで、年間を通じて少ない電力消費で冷暖房が可能な設計となっている。

森田一弥建築設計事務所
〒601-1121 京都市左京区静市静原町197
TEL : 075-204-1489
URL : <http://morita-arch.com/>

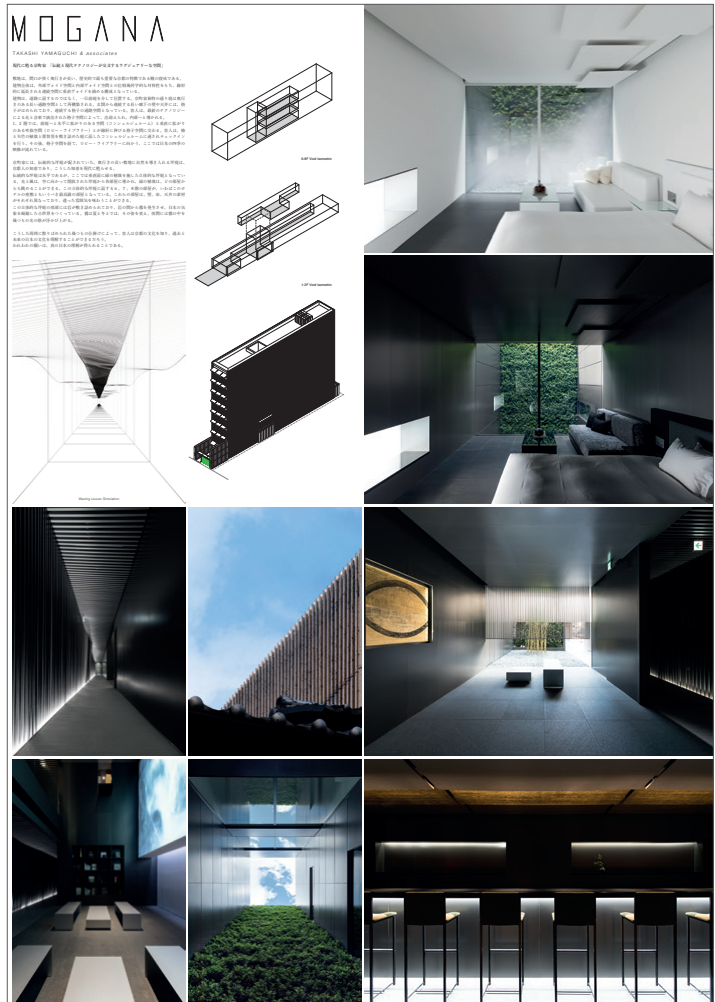


MOGANA

山口隆建築研究所 山口 隆

現代に甦る京町家「伝統と現代テクノロジーが交差するラグジュアリーな空間」敷地は、間口が狭く奥行きが長い、歴史的で最も重要な京都の特徴である鰻の寝床である。建物全体は、外部ヴォイド空間と内部ヴォイド空間との位相幾何学的な対称性を持ち、線形的に延長される連続空間に垂直ヴォイドを結ぶ構成となっている。建物は、道路に面するのではなく、一旦前庭を介して位置する。京町家独特の通り庭は奥行きのある長い通路空間として再構築される。玄関から連続する長い廊下の壁や天井には、格子がはめられており、連続する格子の通路空間となっている。客人は、最新のテクノロジーによる光と音楽で演出された格子空間によって、出迎えられ、内部へと導かれる。1、2階では、前庭へと水平に拡がりのある空間（コンシェルジュルーム）と垂直に拡がりのある吹抜空間（ロビー・ライブラリー）とが線形に伸びる格子空間に交わる。客人は、椿と矢竹の植栽と那智黒を敷き詰めた庭に面したコンシェルジュルームに通されチェックインを行う。その後、格子空間を経て、ロビー・ライブラリーに向かう、ここでは日本の四季の映像が流れている。京町家には、伝統的な坪庭が配されていた。奥行きの長い敷地に自然を導き入れる坪庭は、京都人の知恵であり、こうした知恵を現代に甦らせる。伝統的な坪庭は水平であるが、ここでは垂直面に緑の植栽を施した立体的な坪庭となっている。光と風は、空に向かって開放された坪庭から各部屋に導かれ、緑の植栽は、どの部屋からも眺めることができる。この立体的な坪庭に面する6、7、8階の部屋は、いわばこのホテルの座敷ともいべき最高級の部屋となっている。これらの部屋は、壁、床、天井の素材がそれぞれ異なっており、違った雰囲気味わうことができる。この立体的な坪庭の底部には岩が敷き詰められており、岩の間から霧を発生させ、日本の気象を凝縮した小世界をつくっている。霧は夏と冬とでは、その姿を変え、夜間には霧の中を幾つもの光の筋が浮かび上がる。こうした周到に散りばめられた幾つもの仕掛けによって、客人は京都の文化を知り、過去と未来の日本の文化を理解することができるだろう。われわれの願いは、真の日本の理解が得られることである。

山口隆建築研究所

URL : <https://www.ty-associates.com>E-mail : ya@yamaguchi-a.jp

ちとせあめ

浅見株式会社

子供の成長に寄り添うギフトセットです。3歳前後からお楽しみいただける普段着用子ども着物は、お子様の成長に合わせサイズアップが可能。着付けも簡易に出来、ご自宅で洗濯いただけます。さらにセットを包む風呂敷は広げると帯としてご利用いただけます。出産お祝いや贈り物にお勧めです。

販売価格(税別) : 30,000円

浅見株式会社

〒604-8163 京都市中京区鯉山町511

TEL : 075-221-7221 FAX : 075-241-0091

URL : <http://kyoto-asami.com>E-mail : kikaku@kyoto-asami.com

こども Kimono Clover

**ギフトセット
「ちとせあめ」**

着物を包む風呂敷が帯になる、出産祝いや贈り物用にぴったりのギフトセットもご用意しております。

コンセプト Concept

親子、家族で楽しめる普段着用子ども着物を作りました。着物らしい「かわいらしさ」を残しつつ、着付けもお手入れも「楽ちゃん」な着物。お子様の成長と共に見える、サイズアップする子供服。こどもKimono Cloverからの提案です。

サイズが3段階変わる！

お子様の成長に合わせてサイズアップできる特長。上げ、緩い着し、ゆるく、糸を切らずに、帯と丈を伸ばすことが出来ます。糸も色分けしてあるので間違いないです！

商品サイズアップ

帯の裏を縫い、適切なサイズにサイズアップ、裏の糸を切るも、縫い直しも、糸の色も変えられます。

	購入サイズ	SIZE UP(1)	SIZE UP(2)	価格(税込)
S	サイズ 対象年齢 2歳児～3歳児	90cm 3歳児～4歳児	100cm 4歳児～5歳児	¥22,000
M	サイズ 対象年齢 3歳児～4歳児	100cm 4歳児～5歳児	110cm 5歳児～6歳児	¥22,000
L	サイズ 対象年齢 4歳児～5歳児	110cm 5歳児～6歳児	120cm 6歳児～7歳児	¥25,300

Resize

**ギフトセット新デザイン
「みたらし団子」**

京都、下鴨神社発祥の「和菓子」みたらし団子をイメージしたギフトセットです。古くは「厄払い」としてお供えにもされていた、みたらし団子をデフォルメして、子供向けのかわいいデザインにしました。右側の風呂敷帯で、ギフトの形にすれば帯の裏に包まれたお団子のような、出産祝いなどの贈り物にもピッタリの商品です。

ギフト商品セット内容

- 子ども着物
- 風呂敷帯
- おしやれ巾
- おたう紙

Gift

ぎものクローバー 検索

<http://kyoto-asami.com/products/clover/>

@kimonoclover

入選

<第3部門>

京の山並み「レ・モンターニュ」

プティ・タ・プティ株式会社 奥田 正広・ナカムラ ユキ

紙のコラージュ作品を元にインクジェットプリントを施したテキスタイルを、京都の様々な職人さんに仕立てていただいています。代表柄は、京都の山並みと鴨川の流れを表した「京の山並み」です。

プティ・タ・プティ株式会社
〒604-0992 京都市中京区藤木町32
TEL：075-746-5921
URL：http://petit-a-petit.jp
E-mail：info@petit-a-petit.jp



入選

<第3部門>

風靡

SOU・SOU

SOU・SOU流の二部式和装です。現代の日常着として、一世を風靡するというのが込められています。着付けが不要で、独特な和の装いになります。

若林株式会社
〒604-8042 京都市中京区新京極通四条上ル
中之町565-72 P-91ビル3F
TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750
URL：http://www.sousou.co.jp/



入選

<第4部門>

いつまでも瓦ないで

菱技塾徳舁瓦店有限会社 徳舁 秀治

願いを込めた瓦 ミニチュア鬼瓦18種類

販売価格(税別)：20,000円

商品販売店舗：菱技塾徳舁瓦店有限会社

菱技塾徳舁瓦店有限会社

〒616-8373 京都府 京都市右京区嵯峨天龍寺車道町10

TEL：075-861-0314 FAX：075-861-6498

URL：http://www.ilaca.net/

E-mail：info@ilaca.net



入選

<第4部門>

Crystal Pouch

株式会社金網つじ 辻 賢一

伝統的な手仕事である京金網には、応用力と柔軟性があります。時代の変化やライフスタイルに調和した形を作り出すことができます。その特性を生かしバックとしてもユニークなデザインを目指しました。また、針金の素材の銅は、年月の経過とともに深い色合いに変化していく為、表現の変化を楽しみながら使うことができます。

販売価格(税別)：230,000円

商品販売店舗：高台寺 一念坂 金網つじ

株式会社金網つじ

〒605-0826 京都市東山区榎屋町362

TEL：075-551-5500 FAX：075-551-5509

URL：https://www.kanaamitsuji.com/

E-mail：tsujiken@kanaamitsuji.com



移動ミュージアム

京都精華大学

松本 和美 福岡 拓巳 佐々木 美紅 柴田 陽成
橋本 拓歩 中西 円香 山根 江梨花 太田 垣 心
唐 コウシ 川井 奎南

「やまなみ工房」で制作されたアート作品を展示販売するための「新しい屋台デザイン」です。多様な背景を持つ人たちが幸せに暮らすことができる社会である、ダイバーシティを表現し、人々を感動で結ぶアート作品が映える事をテーマにしました。試作品ができた時点で、やまなみ工房へ持ち込み、実際に使用するシュミレーションを行い、改良を加えました。デザインの特徴：1.移動時には直方体としてコンパクトになること。2.展示場所と内容にあわせて、各パーツを多様に展開することができること。3.展示台、展示壁を簡単に組立てでき、かつ上部に固定することができること。



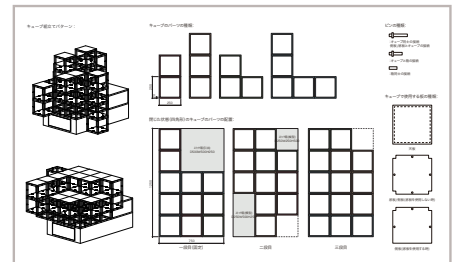
移動ミュージアム

FELLOWS ～仲間と共に～
仲間と共に考える
仲間と共に作る
仲間と共に生きる



「やまなみ工房」で制作されたアート作品を展示販売するための「新しい屋台デザイン」です。
多様な背景を持つ人たちが幸せに暮らすことができる社会である、ダイバーシティを表現し、人々を感動で結ぶアート作品が映える事をテーマにしました。
試作品ができた時点で、やまなみ工房へ持ち込み、実際に使用するシュミレーションを行い、改良を加えました。

デザインの特徴
1. 移動時には直方体としてコンパクトになること。
2. 展示場所と内容にあわせて、各パーツを多様に展開することができること。
3. 展示台、展示壁を簡単に組立てでき、かつ上部に固定することができること。



光るつまみ細工

ー伝統的な技法と最先端の素材のマリアージュによる
新しい日本の楽しみ方ー

みつ豆キラリ 今泉 佳子

《まるで自分が蛍になったかのような体験型イルミネーションで、日本の夜をもっと楽しく》 江戸時代から続く伝統的な技法のつまみ細工と、日本で開発が進む最先端の素材の蓄光顔料を融合し、新しい日本のアクセサリーが誕生しました。ほんわか光るアクセサリーが、はんなりとした大人の女性の可愛らしさを引き立てます。今夜はこのアクセサリーと一緒にどこに出掛けよう？そんな想像をしたら、あなたの日常に新たなわくわくするストーリーがもう始まっています。

◎オンラインショップ <https://minne.com/@mitsukira>

◎お取り扱い店舗(2019.11時点) HATTIFNATTの雑貨屋さん
(東京・吉祥寺)

◎イベント販売の情報は下記ホームページやInstagram
(@mitsumamekirari)にて発信しています。

みつ豆キラリ

〒451-0045 愛知県名古屋市中西区名駅2丁目34-17 セントラル名古屋1101
(店舗所在地ではありません。郵便物などの送付先です。)

TEL : 0566-68-2768

URL : <https://mitsumamekirari.jp>

E-mail : mitsumamekirari@gmail.com



光るつまみ細工

まるで自分が蛍になったかのような
体験型イルミネーション

みつ豆キラリ



入選

<第5部門>

新選組「池田屋騒動」

ながた みどり

幕末、京で起こった「池田屋騒動」での新選組の活躍をイラストで描き紙芝居風の動画にしました。音楽ではオカリナ奏者の鈴江先子さん、パーカッションの福井秀彦さんが素晴らしい演奏で動画を盛り立ててくれました。

〒603-8034 京都市北区上賀茂葵之森町5-67
TEL: 075-701-7539 FAX: 075-701-7539



<http://youtu.be/QfLOpw83ml0>

入選

<第6部門①>

包み鶴

坂本 真唯(嵯峨美術短期大学)

沢山のお客様にお酒を届けたいというイメージで、鶴が酒瓶を運んでいるようなデザインにしました。訪日外国人がターゲットなので、ラベルシールは日本らしく日の丸型に。ロゴには丸みをもたせ、モダンさを取り入れました。



入選

<第6部門-①>

鶴の形

徳重 心平(嵯峨美術短期大学)

「実りある京都を鶴が飛びさってゆく」そんな都鶴の爽やかな味わいと京都の素材を生かした酒造りを表現した。海外のお客様にも手にとっていただきやすい幾何学模様を意識した鶴と京都の街。正面ラベル越しに見ると酒米のみの風景も味わえる。そんな遊びも入れることができた作品に仕上がった。



入選

<第6部門-①>

都鶴 円舞ラベル

水野 遼(嵯峨美術短期大学)

訪日外国人に向けたラベルデザインとして和紙を使用したラベルデザインを提案します。日本を想起させる朱赤の円をボトルの反対側に配置し、正面の窓から覗くと鶴が太陽の周りを舞っているような情景を感じさせるデザインにしました。手にとって見ると角度によって異なる見え方を楽しむことができます。



入選

<第6部門-①>

伏見の清酒「都鶴」

中村 直人

日本の精神を伝える鶴の風呂敷パッケージ。明治期以降、結納などハレの日の場面では風呂敷が必需品となる。京都には老舗風呂敷屋が何店舗もあり伏見の日本酒と相性が良いと考えた。日本酒を両手で添え注ぐという文化は日本独自のものであるが、このパッケージは解いたときに布が垂れるため自然と両手で注ぐ所作が生まれる。また飲むとき以外は風呂敷に包まれた状態を保ち日光から味の品質を守る。

株式会社電通

〒105-7001 東京都港区東新橋1-8-1

TEL : 080-1517-0373

E-mail : nakamura.naoto@dentsu.co.jp



入選

<第6部門-②>

ムーフ

前田 杏樹(嵯峨美術短期大学)

ムーフは、ボトル型のパッケージに入ったムース状のお豆腐です。プッシュするだけで手軽にお豆腐を楽しむことができる新感覚スイーツ。アレンジは無限大、ちょっとしたお料理に添えてお楽しみください。

おつまみに！
デザートに！
ディップに！

ムーフは、ボトル型のパッケージに入ったムース状のお豆腐です。プッシュするだけで手軽にお豆腐を楽しむことができる新感覚スイーツ。アレンジは無限大、ちょっとしたお料理に添えてお楽しみください。

TASTE

選べる 4 種類の味

plain

yuzu

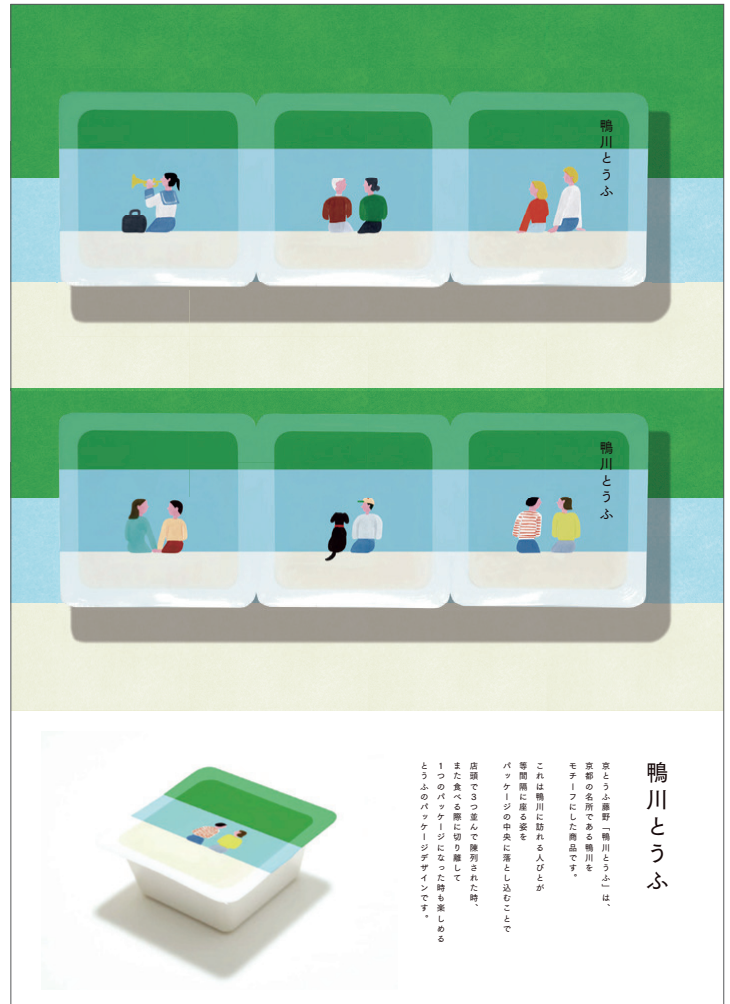
wasabi

ume

鴨川とうふ

小林 千秋

「鴨川とうふ」は、京都の名所である鴨川をモチーフにした商品です。これは鴨川に訪れる人びとが等間隔に座る姿をパッケージの中央に落とし込むことで、店頭で3つ並んだ時、また食べる際に切り離して1つになった時も楽しめるデザインを考えました。



募 集 部 門

< 第 1 部 門 >

建築・ランドスケープ・インテリアデザイン・ディスプレイ

< 第 2 部 門 >

グラフィックデザイン・ポスター・ブック・パンフレット・
イラストレーション・パッケージデザイン

< 第 3 部 門 >

ファッションデザイン・テキスタイルデザイン・キモノ

< 第 4 部 門 >

プロダクトデザイン・クラフト・雑貨デザイン

< 第 5 部 門 >

映像

< 第 6 部 門 >

課題によるデザイン提案

- 課題① 伏見の清酒「都鶴」の訪日外国人に向けたボトルラベル
デザイン、またはラベルと外箱のセットでの提案
課題② 「京とうふ藤野」パッケージデザイン
課題③ 新しい京の和文具

応 募 数

99社 109点

審 査 結 果

入賞9点 入選21点

展 示 公 開

12月20日(金)～22日(日) 於：ギャラリー富小路

表 彰 式・講 評 会

12月22日(日) 於：ザ・パレスサイドホテル

<主催>

公益社団法人 京都デザイン協会

<後援>

京都府

京都市

京都商工会議所

(公財) 京都産業21

京都府中小企業団体中央会

京都市立芸術大学

京都意匠文化研究機構

京都新聞

NHK 京都放送局

KBS 京都

エフエム京都

<協力>

大垣書店

(有) 画箋堂

京とうふ藤野(株)

京都芸術家国民健康保険組合

(有) 匠弘堂

(株) 尚雅堂

(株) 染織と生活社

(株) 田中直染料店

都鶴酒造(株)

府庁旧本館利活用応援ネット

ホルベイン画材(株)

(株) リーフ・パブリケーションズ

<賛助会員>

(株) イヤタカ

(株) エクザム

(有) 画箋堂

(株) 京都銀行

京都信用金庫

京都中央信用金庫

京都百貨店協会

(株) 境田商事

(株) 穴栗住建

ジャパンコラボホールディングス(同)

(株) 尚雅堂

(株) 聖護院ハッ橋総本店

日本写真印刷コミュニケーションズ(株)

(株) パウハウス

(株) パルテごとう

平和紙業(株)

(株) 丸二

山内紙器(株)

(株) 若林佛具製作所

<協賛>

京都造形芸術大学

京都精華大学

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学

株式会社 俄

医療法人 奈良会 なら皮フ科クリニック

(株) 祇園平八

刀剣 開陽堂

(株) アートバンク

アーバンホテルシステム(株)

(株) アルク

イワモトエンジニアリング(株)

加地金襴(株)

(株) かわな工業

(株) 北白川天然ラジウム温泉

京都社寺鋳漆(株)

NPO法人京都西陣町家スタジオ

京都履物(株)

(有) 匠弘堂

静好堂中島

(株) 大京穴吹不動産

ターナー色彩(株)

(株) ターレンスジャパン

(有) 大進工務店

(有) ティアック

中島製版(株)

(株) 中善広岡工務店

BAL (株) 中澤ホールディングス

(株) フクナガ

ホルベイン画材(株)

(株) パルム

万朵花

マルギ繊維(株) 京都支店

(株) ミムンド

(株) ミックス

まつもとクリニック

(株) メディアインパクト

(株) メディアホワイト

湯の宿 松栄・誠の湯

(株) 芳村石材店

公益社団法人 京都デザイン協会

〒604-8205 京都市中京区新町通三条下ル三条町349-2

tel 050-3385-8008 fax050-3385-8009

mail : info@design.kyoto

www.design.kyoto